

平成 30 年度監査報告書

財政援助団体監査

【一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会】

平成 30 年 12 月

国分寺市監査委員

平成 30 年度財政援助団体監査報告書

第 1 監査の種類

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 7 項の規定による監査

第 2 監査の対象

補助金交付団体	所管部課
一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会	健康部 地域共生推進課

第 3 監査の範囲

平成 29 年度に交付された補助金に係る出納その他の事務

第 4 監査の期間

平成 30 年 9 月 5 日 から 平成 30 年 12 月 27 日まで

現地調査 平成 30 年 10 月 9 日

第 5 監査の着眼点

1 所管関係

- (1) 補助金の決定は関係法令等に適合しているか。
- (2) 補助金の目的は明確か。また、公益上の必要性は十分か。
- (3) 補助金の額の算定、交付方法、時期、手続等は適正か。
- (4) 補助金の効果及び条件の履行の確認は、実績報告書により行われているか。
- (5) 補助金交付団体への指導監督は適切に行われているか。

2 団体関係

- (1) 関係規程は整備されているか。
- (2) 事業計画書、予算書及び決算諸表と主管部局へ提出した補助金の交付申請書、実績報告書等は符合するか。
- (3) 補助金交付申請書の提出及び補助金の請求、受領は適時に行われているか。
- (4) 会計処理上の責任体制は確立されているか。
- (5) 監事による監査は適正に行われているか。金融機関の残高証明、又は預金通帳と収支残高が一致するか。
- (6) 事業は、計画及び交付条件に従って実施され、十分効果が上げられているか。補助金が補助金対象事業以外に流用されていないか。
- (7) 出納関係帳票の整備、記帳は適正か。また、領収書等の証拠書類の整備、保存は適切か。
- (8) 小口現金については適正に管理されているか。
- (9) 精算報告は適正に行われているか。また、精算に伴う返還金の返還時期等は

適切か。

第6 監査の方法

補助金に係る出納その他の事務の執行が適正に行われているかどうかについて、書面及び現地調査を行い、必要に応じ所管職員等からの説明を聴取し監査を実施した。

第7 監査の対象団体の概要

1 設立

平成3年7月に任意団体として設立し、平成10年4月に財団法人、平成24年4月には一般財団法人となる。

2 目的

日常生活に支障のある高齢者及び障害者等の在宅生活の充実に資するため、保健及び福祉サービスの供給を行い、もって市民の保健福祉の増進に資することを目的とする。

3 事業の概要

- (1) 保健福祉に関する普及啓発事業
- (2) 保健福祉に関する研修及び人材育成事業
- (3) 保健福祉に関する相談事業
- (4) 在宅保健福祉サービス事業
- (5) 介護保険法に基づく訪問介護サービス事業及び第一号訪問事業
- (6) 介護保険法に基づく居宅介護支援事業
- (7) 介護老人保健施設の運営事業
- (8) 介護保険法に基づく通所介護事業及び第一号通所事業
- (9) 保健福祉に係る受託事業
- (10) 国分寺市障害者センター建物管理事業
- (11) 身体障害者等に対する介護サービス事業
- (12) その他、当該法人の目的を達成するために必要な事業

4 所在地 国分寺市泉町二丁目3番8号 いずみプラザ内

5 補助金等の状況及び実績

市は、一般財団法人国分寺市健康福祉サービス協会に対する補助金の交付等に関する条例に基づき、平成29年度は43,182,000円を交付している。

平成29年度、当初予算、決算及び補助金充当額は次表のとおりである。

<収入>

(単位：円)

	項目	予算	決算	うち市補助金額
業 会 計	公益目的事			
	会費収入	415,000	303,000	0
	事業収入	13,715,000	12,010,791	0
	補助金等収入	14,057,000	14,057,000	14,057,000
	小計	28,187,000	26,370,791	14,057,000
収 益 事 業 等 会 計	介護老人保健施設「すこやか」事業収入	308,522,000	293,313,194	29,125,000
	高齢者在宅サービスセンター「ふれあい」事業収入	48,202,000	45,287,616	0
	建物管理事業収入	29,060,000	28,607,943	0
	訪問介護・居宅介護支援事業収入	86,306,000	77,423,182	0
	小計	472,090,000	444,631,935	29,125,000
法 人 会 計	特定資産運用収入	55,000	3,751	0
	寄付金収入	1,000	103,000	0
	雑収入	51,000	11,195	0
	特定資産取崩収入	16,522,000	10,462,500	0
	小計	16,629,000	10,580,446	0
前期繰越収支差額		0	67,899,583	0
合計		516,906,000	549,482,755	43,182,000

<支出>

(単位：円)

	項目	予算	決算	市費充当額
公 益 目 的 事 業 会 計	人件費	17,778,000	17,853,928	13,233,000
	普及啓発事業費	2,944,160	2,617,231	674,000
	人材育成事業費	887,440	467,133	50,000
	相談事業費	653,440	550,096	100,000
	在宅福祉事業費	13,470,600	12,321,986	0
	障害者自立支援事業費	5,746,440	4,404,799	0
	高齢者生活支援ヘルパー事業費	628,160	0	0
	障害者等移動支援事業費	222,360	0	0
	小計	42,330,600	38,215,173	14,057,000
収 益 事 業 等 会 計	介護老人保健施設「すこやか」事業費	302,026,700	290,618,066	29,125,000
	高齢者在宅サービスセンター「ふれあい」事業費	55,118,100	55,808,828	0
	建物管理事業費	29,513,940	28,812,505	0
	訪問介護・居宅介護支援事業費	85,171,610	75,990,773	0
	小計	471,830,350	451,230,172	29,125,000
会 法 人 会 計	管理費	2,745,050	6,357,659	0
	小計	2,745,050	6,357,659	0
次期繰越収支差額		0	53,679,751	0
合計		516,906,000	549,482,755	43,182,000

第8 監査結果

監査の着眼点に留意し調査を行ったところ、適正に執行されているものと認められたが、一部改善・検討を要する事項が見受けられたので、以下個別に記載する。

1 団体

団体が管理しているいずみプラザの鍵において、その一部の鍵の用途が不明確なものがある状況などを確認した。団体で管理を行っている鍵については、それぞれの鍵の保有数、保管場所等を明確に把握したうえで適正に管理されたい。

2 共通（所管（地域共生推進課）, 団体）

実績報告書には補助金充当額が記載された収支報告書が添付されているが、補助金等交付申請書に添付されている収支予算書では補助金充当額の詳細が不明確であった。補助金等交付申請時において補助金充当に係る考えを明確に示すこと、かつ、その考えを確認することは必要であり、実績報告時に当初の予定と実績を対比するうえでも重要であると考え。よって、補助金等交付申請時に補助金充当額を確認できる関係書類を添付するよう改善されたい。